

KC研修生の  
(関西国際センター)

# Nipponレポート

第5回

日本人は時間に  
厳しいですか

このコーナーでは、関西国際センターの日本語研修に参加している  
研修生が研修を通して発見した **Nippon** についてレポートします。



「日本語学習者訪日研修 (大学生・春季)」では、「インタビュープロジェクト」と題して、  
日本や日本人について興味があることを調べました。トルコのエルダグさん、アゼルバン  
ジャンのシャイグさん、メキシコのダニエルさん (写真左から) は、「日本人の時間感  
覚」について調べることにしました。

◀日本人にインタビューしているところ

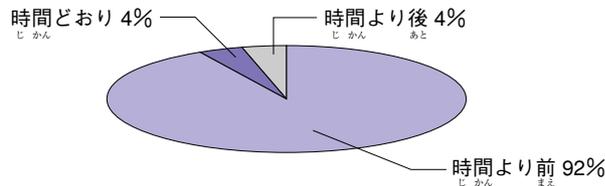
## 【日本人にインタビューしました】

一般的に日本人は時間を守りますか？

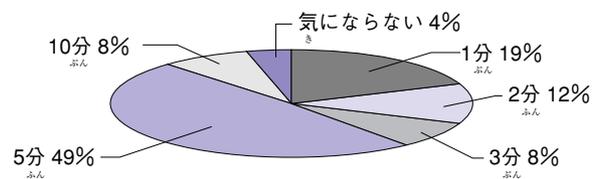
全員の答え「はい」

もう少し詳しく聞きました。

友達と約束したとき、いつ行きますか？



電車やバスが何分遅れたら気になりますか？

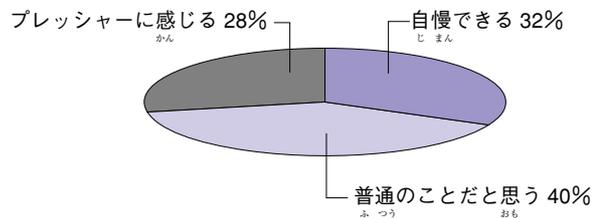


どうして「時間を守ることが大切だ」と  
思いますか？

### <日本人の意見>

- 他の人に迷惑をかけるのはよくないことだから。
- 子どもの時から、両親に「時間を守りなさい」と言われてきたから。
- 仕事でも日常生活でも、時間は一番大切なものだから。

「日本人がきちんと時間を守ること」につ  
いてどう思いますか？



私は、友達との約束だったら、時間より前に行くことはあまりないです。遅れてもだいじょうぶだと思います。



私の国では、電車やバスが10分以上遅れても、人々はあまり気にしません。遅れるのが普通だと思っているからかもしれません。



いろいろ調べてみて、私たちの国と日本では、時間に対する感覚がちがうことがわかりました。時間に遅れて人に迷惑を掛けてはいけないということを、親は子どもに、子どもは孫に教えるので、時間を守ることは日本人にとって普通のことになりました。だから、日本人は、仕事の時だけでなく、家族や友達の間でも時間を守るのだと思います。

▽「日本人と時間」についてもっと知りたい人は下の URL を見てください。

ときをまなぼう (「バーチャル教室」ページのみ日本語/英語/韓国語)  
<http://www.kodomo-seiko.com/classroom/index.html>

シチズン意識調査 (日本語のみ)

<http://www.citizen.co.jp/research/time/20030528/index.html>

このコーナーの担当者:和泉元千春、品川直美(関西国際センター日本語教育専門員)、リポーター:3人の研修生

『日本語教育通信』 第55号 2006年5月発行

編集・発行 独立行政法人 国際交流基金 日本語事業部企画調整課  
〒107-6021 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル21F

The Japan Foundation  
Planning and Coordination Div., Japanese - Language Dept.  
(Ark Mori Bldg. 21F, 1-12-32 Akasaka Minato-ku, Tokyo 107-6021, Japan)  
TEL. 03-5562-3525 FAX. 03-5562-3498 E-Mail jfnct@jpf.go.jp

編集協力 財団法人 国際文化交流推進協会  
Japan Association for Cultural Exchange (ACE Japan)